

トヨタ ハイエース バン スーパー GL  
専用フロアキット  
取付マニュアル 202310\_27ver.



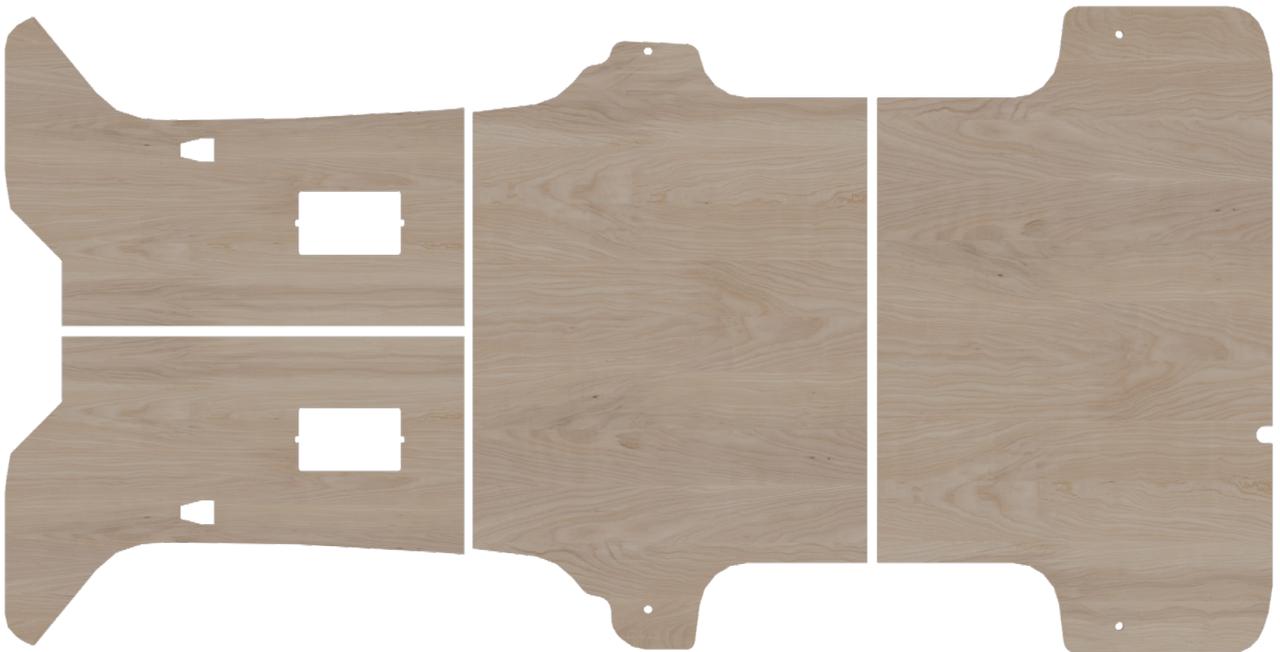
開発・製造元  
株式会社 WORKVOX  
〒 610-0311 京都府京田辺市草内橋折 55-1  
TEL : 0774-63-7600  
E-mail : [sales@workvox.co.jp](mailto:sales@workvox.co.jp)  
Web : [workvox.co.jp](http://workvox.co.jp)

カット済フロア材

※パワースライドドア有の車両は付属の型を使用して穴開け加工をしてください。



フロアパーツ x 4





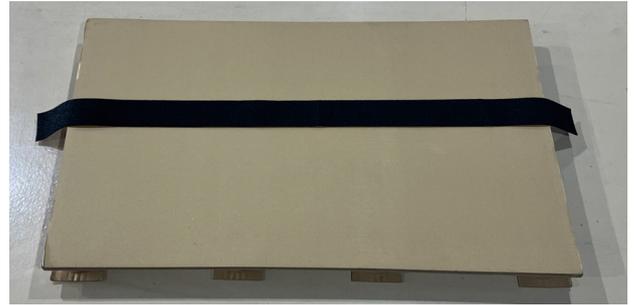
スペーサー 28mm x 6 / 9mm x 2  
ワッシャー M10 1.6 x 2  
ワッシャー M8 1.6 x 4



フロントエンドアングル x 3



ボルト (ボタンキャップ M10 x 50 黒色クロメート) x 6  
ボルト (ボタンキャップ M10 x 40 黒色クロメート) x 2  
ボルト (ボタンキャップ M8 x 70 ユニクロ) x 4



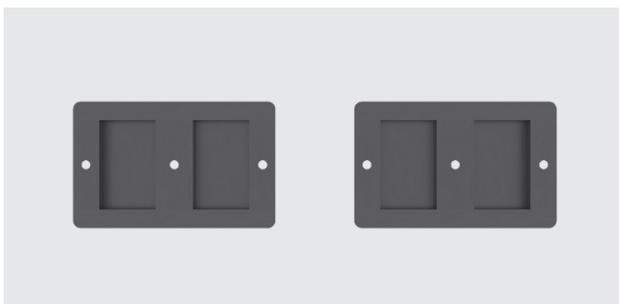
床板緩衝材 片面接着剤付 100x2000x5t x 7



+ 皿タッピング A 3x20 三価ブラック x 30  
(予備 2 本含む)

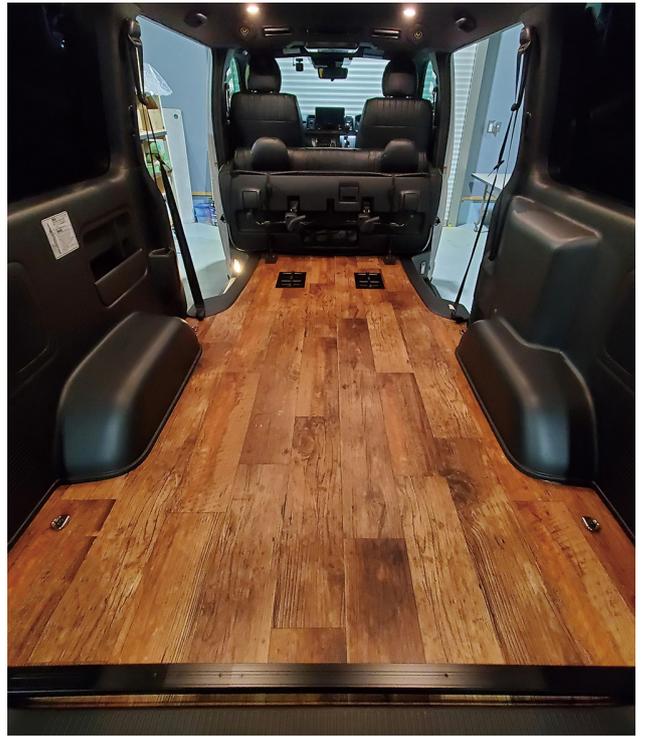


ジョイント材 x 9



シート後脚トレイ x 2

完成イメージ

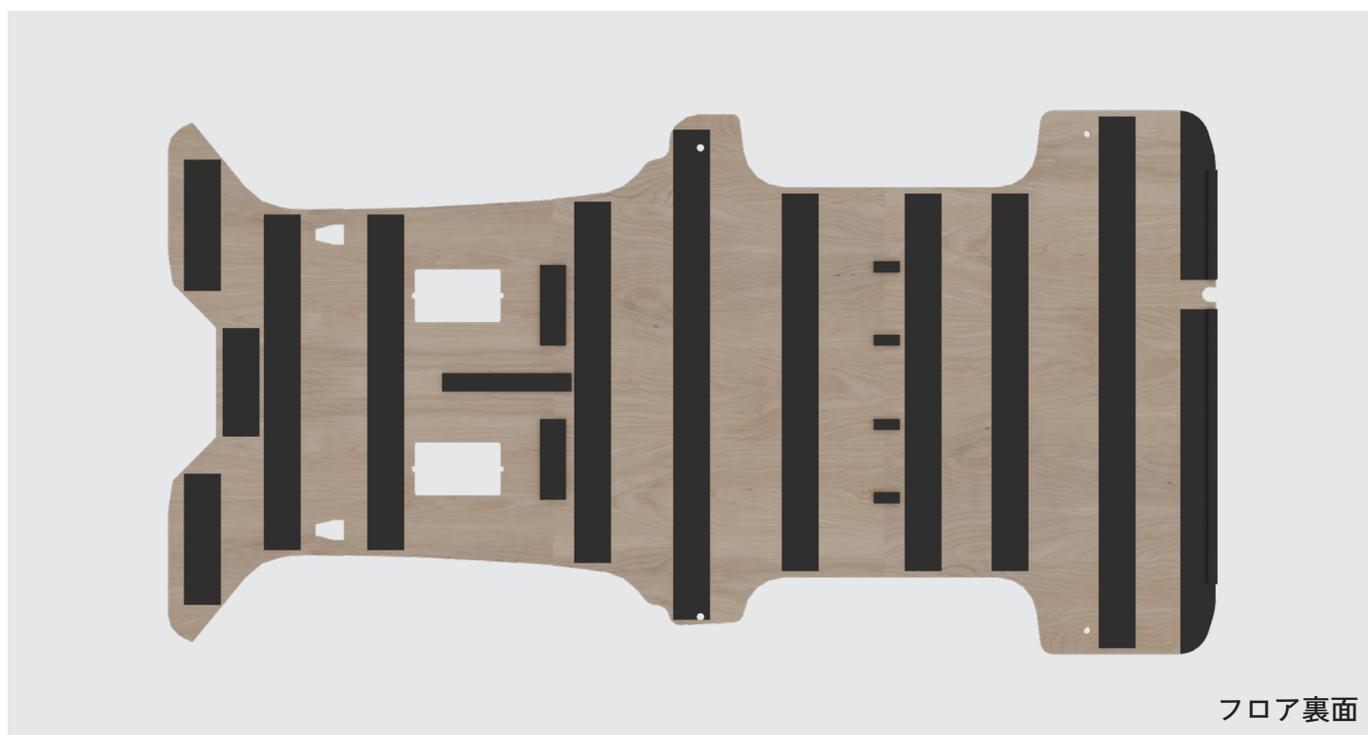




- ・ 上図に従って使用するジョイント材の取付位置を確認してください。
- ・ ジョイント材をフロア材裏面の取付位置を示す穴に合わせて両面テープ※で仮止めします。

推奨品

※日東電工両面テープ (No.500)30mm 巾 50M 巻

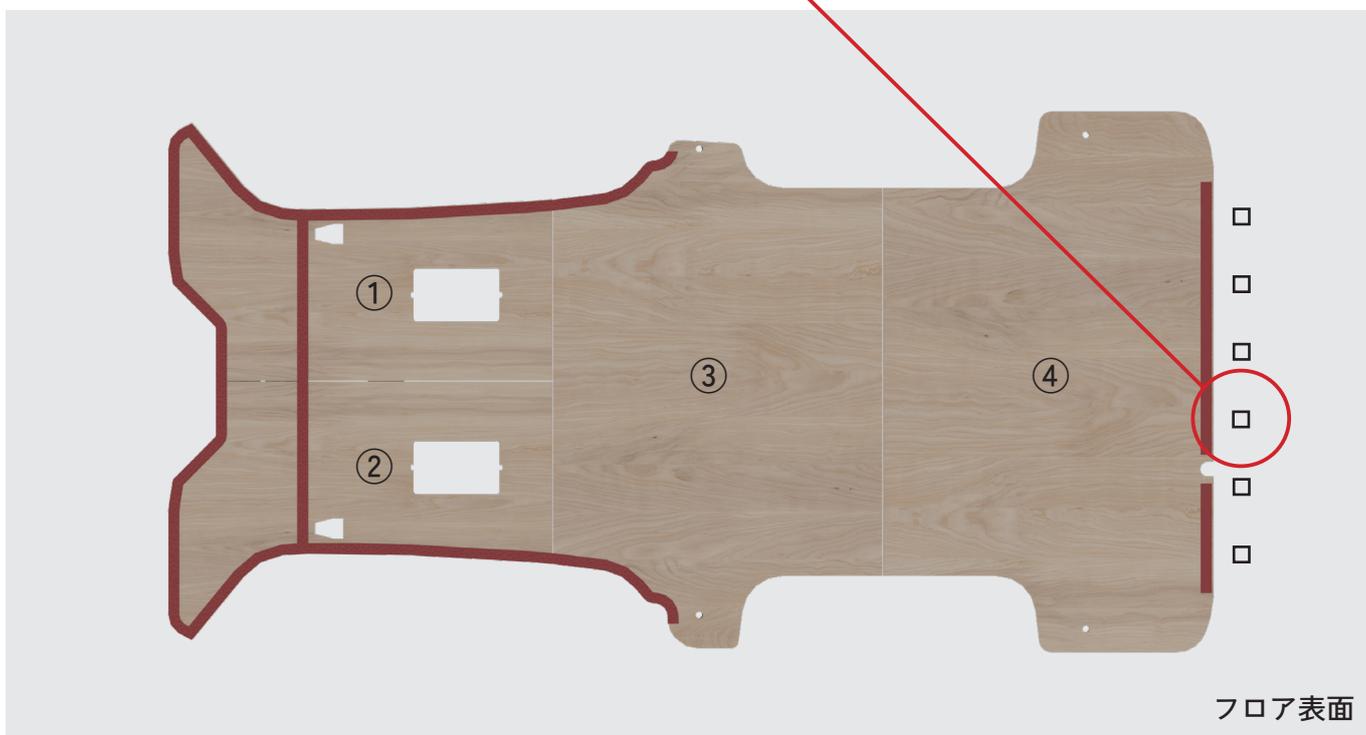


- ・ 上図を参考にフロアパネル裏面に付属の緩衝材を貼り付けてください。
- ※緩衝材は裏面に取付けてください。

## フロアパネルの取付



フロアパネルはバックドアの角穴先端から前方 35mm の位置に配置してください。

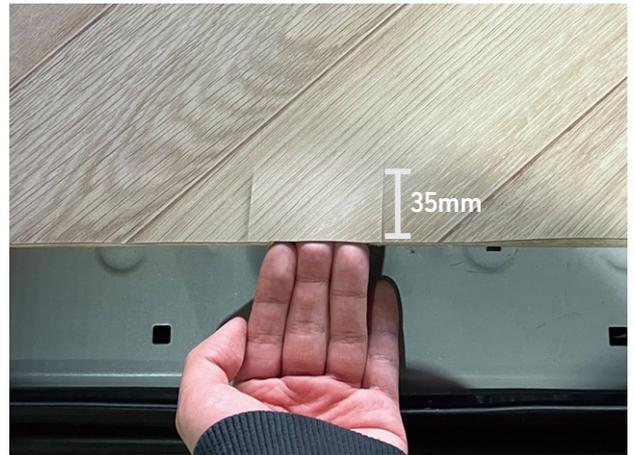
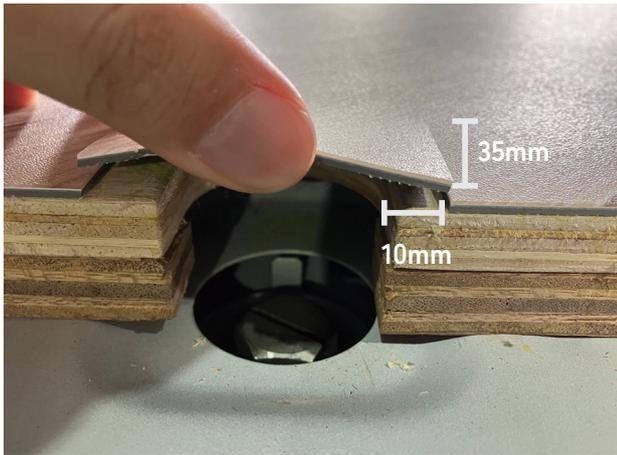


- ・フロアパネルは④→③→②→①の順で配置してください。
- ・位置を仮合わせ、穴位置等を確認し、表面からジョイント木材をビス固定します。
- ・フロア材取付用の両面テープ※を赤線を参考に貼り付けてください。

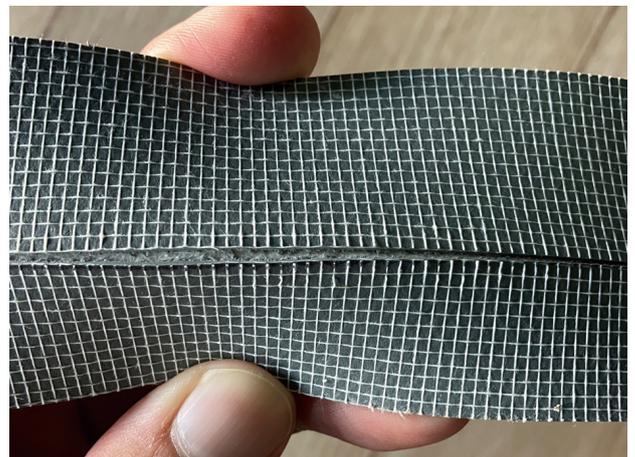
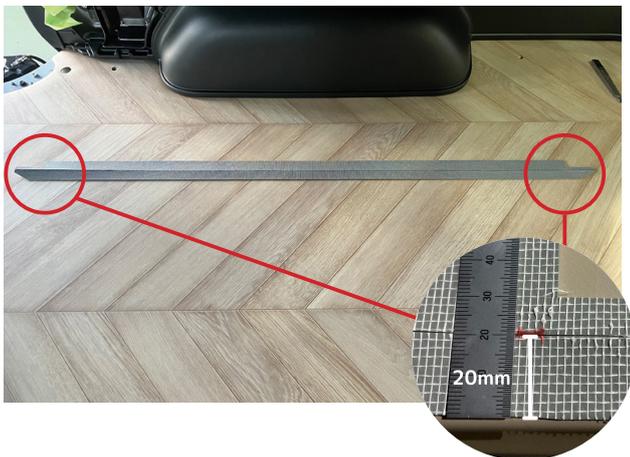
### 推奨品

※日東電工両面テープ (No.500)30mm巾 50M 巻

## フロアエンド処理方法 1



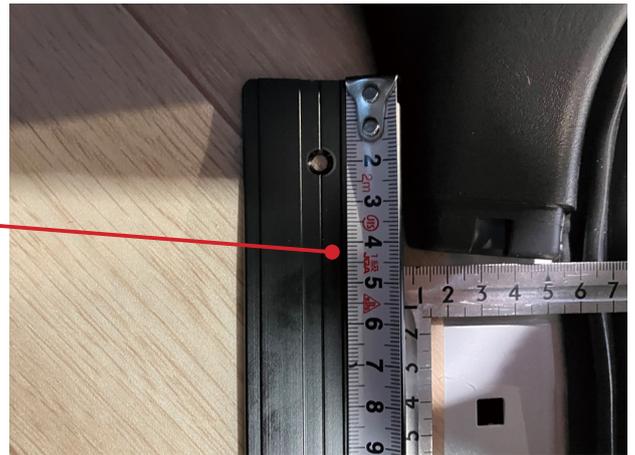
スペアタイヤ交換穴の部分に左右 10mm ずつ間隔を空け、35mm の切り込みを入れてください。



フロアエンド部分のクッションフロアに表面に切り込みが入らないように気をつけながら図の位置に切り込みを入れてください。



## フロアエンド処理方法 2



フロアエンドアングルを上記写真(右)の様に45mmの位置を基準とし、  
A → C → Bの順番ではめます。

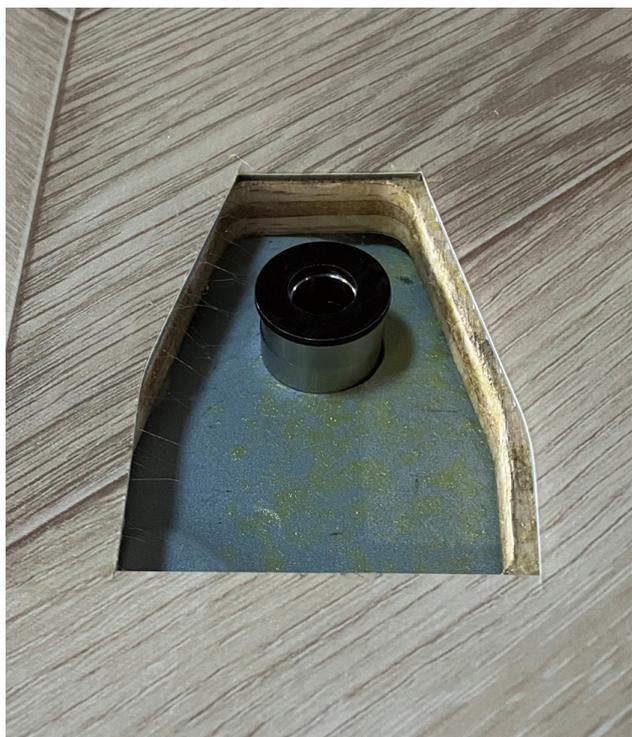


スペアタイヤ用の切り込みにCのフロアエンドアングルが来ることを確認し、  
ビス :+ 皿タッピング A 3x20 三価ブラックで固定します。



完成写真

## 純正シート後脚トレイ取付



スペーサー、ワッシャーを純正シート前後取付部に設置します。

前脚部 9mm スペーサー 2個 ワッシャー M10 1.6 2個 / 後脚部 28mm スペーサー 6個



前脚部：ボルト（ボタンキャップ M10 x 40 黒色クロメート）にワッシャー（M10 1.6）を通し、前脚部を固定します。

後脚部：シート後脚トレイをはめ込み、純正ストライカーをトレー上に設置します。

ボルト（ボタンキャップ M10 x 50 黒色クロメート）にワッシャー（M10 1.6）を通し固定します。

## タイダウンフック取付



ボルト ( ボタンキャップ M8x70 黒色クロメート ) にワッシャー ( M8 1.6 ) を通し、タイダウンフックを 4 箇所 固定します。

